

作業計画と実績

2016年12月20日現在

月日	曜日	予定 (12/5週間予定表より)	実績
12月5日	月	RELL 船内搬入作業	RELL 船内搬入作業
12月6日	火		RELL 船内搬入後作
12月7日	水	・超小型衛星(J-SSOD#5)放出準備作業	・超小型衛星(J-SSOD#5)放出準備作業
12月8日	木		
12月9日	金		
12月10日	土		
12月11日	日		

日付は日本時間

- 略語
- RELL: NASAの船外実験装置
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2016年12月20日現在

月日	曜日	予定 (12/12週間予定表より)		実績	
12月12日	月		Multi Omics 実験		Multi Omics 実験
12月13日	火				
12月14日	水	・Area PADLES取外し作業 ・PS-TEPC実験準備作業		・Area PADLES取外し作業 ・PS-TEPC実験準備作業	
12月15日	木	・超小型衛星 (J-SSOD#5) 放出準備作業	Multi Omics 実験	・超小型衛星 (J-SSOD#5) 放出準備作業	Multi Omics 実験
12月16日	金	・超小型衛星(J-SSOD#5) 放出準備作業		・超小型衛星(J-SSOD#5) 放出準備作業	
12月17日	土				
12月18日	日				

日付は日本時間

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者:大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置